



薬局長 荒明 哲也

協和病院は、昭和 59 年 9 月に、当時の勝平中央病院（医療法人惇慧会）の精神科を独立させ旧協和町に開設、精神科 223 床、内科 37 床の計 260 床でスタートしております。平成 2 年、法人の分割により、現在の医療法人慧眞会を設立し、平成 9 年には老人保健施設（サングレイス 100 床）、平成 16 年には認知症高齢者グループホーム（サンエルフ 2 ユニット）を敷地内に開設、また平成 17 年には大仙市（大曲）に精神科ケイメンタルクリニックを開設しました。

協和病院は現在、精神科 120 床、内科 114 床の計 234 床で内科、精神科、リハビリテーション科を標榜しています。

薬局は、正面玄関を入ってすぐの所にあります。

薬剤科は薬剤師 3 名、助手 1 名の計 4 名で、主に午前中は外来調剤と注射薬セット、午後は入院調剤などの業務にあたっております。

処方箋は、外来 30 枚／日、入院 80 枚／日、注射箋 10 枚／日位で、現在「全自動錠剤分包機」と「簡易懸濁」の導入により調剤業務の安全合理化をすすめています。

「患者さん中心の医療」をめざして、新たな病棟業務の展開と地域医療機関・薬局との連携を深めてまいりたいと思いますので、近隣並び諸先生方ご指導よろしくお願いたします。



調剤室とスタッフ



薬剤師室兼 DI 室

また当院は、協和 IC すぐそばの場所にありますので、近くにお立ち寄りの際は気軽に遊びにきてください。